



資料画像:ETC車載器

ETC車載器設置補助事業

補助申請はお早めに!!

鏡石スマートIC社会実験協議会

社会実験協議会では、ETC普及促進のため、ETC車載器を設置された場合の補助事業を行っています。ここではこの補助事業についてのあらましをご紹介します。

ETCとは

料金所ゲートに設置したアンテナと、車両に装着した車載器との間で無線通信を用いて自動的に料金の支払いを行い、料金所を通行することができシステムです。このゲートを利用するには「ETCカード」と「車載器」が必要になります。

ETC普及促進事業

【概要】

ETC車載器を新たに購入・設置・セットアップし、次の対象条件を満たした方に対して設置費用(5,000円を上限)に補助金を交付します。先着順になりますので、お早めに申込みください。

【対象】

- 対象となるのは、次の1~4の条件を満たした場合です。
- 1. 鏡石町に住民登録(外国

人登録を含む)しており、町税等に未納がない方及び事務所・事業所を有する法人等

2. 平成19年4月1日以降にETC車載器を新たに購入・設置・セットアップした方

3. 鏡石スマートICを3回以上利用した方

4. 個人に対する補助は1世帯当たり3台限りとし、法人に対する補助は1事業所当たり3台限りとなります。

【申請に必要な書類】

- ・補助金交付申請書
- ・(都市建設課に備え付け)セットアップ証明書の写し
- ・自動車車検証の写し
- ・ETC利用証明書または、利用した事がわかるもの

ETCカードをお持ちいただければ、一カ月以内の利用証明書を発行できます。

代理申請の場合は、委任状受付時に、ETC車載器を購入・設置・セットアップした領収書等が必要になりますので大切に保管して下さい。

問い合わせ先

鏡石スマートIC社会実験協議会(事務局) 町都市建設課
☎ 2116

命を守る「夜行反射材」の利用を

本年12月10日(月)から翌年の1月7日(月)までの期間、年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動が実施されます。年末年始にかけて、お酒を飲む機会が多くなりますが、飲酒運転は皆さんも知ってのとおり、道路交通法改正による厳罰化や社会的な制裁が厳しくなっています。飲酒運転は絶対にしない、させないようしましょう。

高齢者の歩行中の事故が、依然として多くなっています。冬は、夕方暗くなるのが早くなり、歩行者が見えにくくなるため、事故防止のために夜行反射材を役場窓口で無料配布しています。反射材の着用の有無でドライバークラッシュが見える距離が倍以上変わります。反射材を活用し、交通事故にあわないよう気をつけてください。



問い合わせ先
町総務課
☎ 2111

願います。

未成年者喫煙防止のため、平成20年5月から「taspo」がなければ、自動販売機からたばこの購入ができなくなります。

「taspo」は、たばこ専用のICカードで、たばこの購入の際、自動販売機にタッチさせることで成人識別を行います。申込み方法は、たばこ販売店に備え付け、またはインターネットからダウンロードした申込書で申込みができます。

成人者の方々は、ご迷惑をお掛けしますが、未成年者の喫煙防止のためご協力をお



taspo = 成人識別ICカード

問い合わせ先
須賀川たばこ販売共同組合
☎ 1401

働く場や活動の場を提供

小規模作業所かがみ工房

12月3日から9日までの期間、障がいのある方への理解と、障がいのある方の社会参加への意欲を高めるため、障がい者週間が実施されます。障がいのある方の働く場や活動の場として、町老人センター内に「小規模作業所かがみ工房」が設置されています。今月号では、障がいのある方が自立生活することを目的として活動する場所、「かがみ工房」を紹介します。

NPO法人の認証目指す

小規模作業所かがみ工房 陶器・手織りものなどを制作し、障害のある方が利用者となり地域の友達と友に手を取り合う仲間づくりの場所です。また、かがみ工房は、将来、利用者が社会的自立を目指して生活し、親、ボランティアをはじめとする関係者の共同の事業として運営されています。

利用者は、生ゴミをたい肥にするEMボカシ(発酵合成型有機肥料)、世界に1つしかないオリジナルの食

機会に、皆さんで障がいのある方への日常生活の中で出来る配慮や工夫を考えてみましょう。

問い合わせ先
小規模作業所かがみ工房
☎ 1980

作業所紹介



利用者が製作した世界に1つしかないオリジナルの陶器



陶器づくり作業所の様子



手織り作業所の様子